

地域の住まいづくりを未来へつなぐために

ー 当社からのメッセージ ー

平素より、ハウスプラス中国住宅保証株式会社をご利用いただき、誠にありがとうございます。

このたび当社では、将来にわたり安定した審査品質とサービス提供体制を維持していくため、2026 年 12 月 1 日からのサービス料金改定を予定しております。

具体的な改定内容につきましては、2026 年 10 月 15 日に当社ホームページ等でご案内する予定です。

本書では、それに先立ち、私たちが料金改定を検討するに至った背景と、その根底にある会社としての考え方についてお伝えいたします。

建築業界は、大きな転換期を迎えています。

現在、建築業界はかつてない大きな環境変化の中にあります。

中東情勢をはじめとする国際情勢の変化による建築資材の供給不安や価格高騰、慢性的な技能者不足、住宅ローン金利の上昇、そして人口減少による住宅需要の変化。

これらが重なり、新築住宅市場は全国的に縮小傾向にあります。

この影響を受けているのは、住宅を建築される工務店や設計事務所だけではありません。

建築確認・検査を担う行政や指定確認検査機関もまた、同じ時代の変化の中で、その役割を果たし続けることが求められています。

私たちは、地域密着で住まいづくりを支える皆様と、同じ課題を共有する仲間であると考えています。

建築確認は、地域の安全・安心を支える社会インフラです。

建築確認制度は、安全で安心な建築物を社会へ供給するための重要な社会基盤です。

その制度を地域で支えているのが、行政と指定確認検査機関です。

建築着工戸数が減少したとしても、

- ・法令に適合した厳正な審査
- ・建築士等の有資格者の確保・育成
- ・法改正への対応
- ・デジタル化やシステム整備への投資
- ・迅速で公正な審査体制の維持

といった責務が軽くなることはありません。

むしろ、建築基準法の改正や省エネルギー基準への対応など、社会から求められる役割は年々高度化しています。

地域の建築確認体制は、一度弱体化すれば短期間で回復できるものではありません。

だからこそ、将来にわたり安定した審査体制を維持することは、私たち指定確認検査機関の社会的責任であると考えています。

企業努力だけでは解決できない時代を迎えています。

当社ではこれまで、

- ・業務改善による生産性向上
- ・Web（電子）申請システムの充実
- ・AI 技術を活用した審査支援の研究・導入
- ・審査品質の向上
- ・審査期間の短縮
- ・審査員・検査員の確保と育成

など、お客様の負担軽減とサービス向上の両立を目指し、継続的な改善を進めてまいりました。

今後も、その努力を止めることはありません。

しかしながら、地域の建築確認体制を維持するために必要な専門人材の確保・育成や、システム投資、品質維持に要するコストは増加を続けています。

今回の料金改定は、利益を追求するためではなく、地域に必要とされる建築確認体制を将来にわたって維持し、お客様へ安定したサービスを提供し続けるためのものであることをご理解いただければ幸いです。

私たちが目指す未来

私たちが守りたいのは、新築住宅だけではありません。

人口減少が進み、住宅ストックが社会の大切な資産となるこれからの時代には、「建てること」と同じように、「住まいを守り、活かし、次の世代へ引き継ぐこと」の重要性が高まっていきます。

当社は、建築確認・検査業務を通じて培ってきた技術力と知見を生かし、新築住宅はもとより、既存住宅や住宅ストックを含めた住まい全体の安全・安心を支える企業へと歩みを進めてまいります。

時代が変わっても、地域の皆様が安心して住み続けられる住環境を支えること。

それが、私たちの果たすべき新たな使命であると考えています。

おわりに

私たちは、「建築確認を行う会社」であり続けるだけでなく、「地域の住まいの安全を支える会社」でありたいと考えています。

新築住宅から既存住宅、そして住宅ストックの維持・活用まで。

時代とともに変化する社会課題に真摯に向き合いながら、専門性と技術力を磨き続け、地域の皆様に安心を届けること。

そして、工務店、設計事務所、住宅事業者、行政をはじめとする皆様とともに、中国地方の住まいづくりを未来へつないでいくこと。

それが、私たちハウスプラス中国住宅保証株式会社の変わらぬ使命であり、未来への約束です。

これからも、皆様から信頼されるパートナーとして歩み続けてまいります。

今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2026 年 9 月 14 日

ハウスプラス中国住宅保証株式会社

代表取締役社長 相本 栄治